

令和6年4月17日

保護者の皆様

東京都立駒場高等学校  
校長 小澤 哲郎

### 校務支援クラウドサービスの本格運用について

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。

標記の件につきまして、保護者連絡用ツールとして、これまで学校と保護者の双方向通信を可能とするクラウドサービスの試験運用をしてまいりました。その検証結果を踏まえて、令和6年4月から本格運用を実施することと致しますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

#### 1 目的

これまで紙媒体により行ってきた、保護者会や保護者向け進路講演会、宿泊を伴う学校行事や特別活動に関する参加・同意確認、就学支援金や私費管理に伴う事務等の保護者連絡について、クラウドサービスを運用することにより、即時性の向上とペーパーレス化を図ります。

#### 2 実施概要

全教職員が利用できるものとし、生徒を経由して保護者に届ける「全てのお知らせや通知・文書等」の周知をクラウド上で行います。クラウド上にアップされた保護者宛ての文書等は、配付用紙『学校ポータル「アンケート含む」ご利用カード』に記載のIDとパスワードで閲覧することができます。メール配信を希望する保護者には、アップ時にお知らせメールを指定のアドレスに自動配信します。

#### 3 期待できる効果

交通機関の事故や荒天に伴う始業終業時刻の繰り上げ繰り下げや休校等の措置、今後の感染症に伴う学校閉鎖等の措置、学校行事や特別活動等の延期や中止等の措置など、時間的に差し迫ったお知らせをタイムリーに発出でき、また、紙資源の大幅な抑制もできます。

#### 4 セキュリティ

セキュリティポリシーは、令和5年6月19日付5都駒高第562号「これからの教育活動について」及び令和5年7月3日付5都駒高第629号「Webアンケート調査の実施について」により保護者宛てに通知したとおりです（学校HPでご覧いただけます）。

- (1) 個人を特定するための情報(学年・クラス・出席番号)はクラウド上に蓄積するが、暗号化した上で適切に管理することになっている。使用するデータセンターは日本国内に設置されており、規格Tier 4に格付けされています。
- (2) クラウドサービスの利用に当たっては、東京都サイバーセキュリティポリシー及び同対策基準、東京都立駒場高等学校情報セキュリティ対策基準に則り、安全に管理することとしています。
- (3) 委託事業者によるクラウドサービスである。事業者には氏名等の個人情報は提供しません。

## 5 その他

- (1) 本サービスの利用は時限的なものです。概ね5年後には都教育委員会が構築している校務支援サービスのプラットフォームに新たな機能して追加される見込みです。
- (2) 今まで活用してまいりました電子メール(Outlook)での連絡は終了し、本校務支援クラウドサービスを一本化して運用してまいります。
- (3) 今後の運用状況を検証し、改善を図ってまいります。

### 《お問い合わせ先》

内容全般に関すること

副校長 梅沢 久武

03-3466-2481

システムに関すること

校務支援クラウドサービス運用保守窓口

担当 : 草木 孝博

E-mail : info-edu-sv@nyc.co.jp